

ユッコ・ミラー Valentine Live with 川嶋哲郎

You Tube再生回数2900万回突破!

JAZZ JAPAN AWARD 2018

アルバム・オブ・ザ・イヤー(ニュースター部門賞)受賞

今、注目のサクソ奏者、ユッコ・ミラーと

日本ジャズ界で絶大な人気を誇る

川嶋哲郎がジョイント!注目のジャズ・ライブ!!

2021

2/13 SAT 開場 15:30
開演 16:00

会場 あすねっと文化ホール

〒369-0101 熊谷市津田1-1(大里生涯学習センター内)



ユッコ・ミラー
(アルトサクソ)



川嶋哲郎
(テナーサクソ)



田窪寛之
(ピアノ)



中村裕希
(ベース)



橋本現輝
(ドラムス)

曲目

Confirmation : Charlie Parker

Work Song : Nat Adderley

Donna Lee : Charlie Parker ほか

※予定曲目は当日変更になる可能性があります。

第8回 熊谷Ru+ban Jazz

熊谷Ru+ban(ルーバン)Jazz...都会(Urban)+田舎(Rural)。ビルの建ち並ぶ熊谷駅から20分の“とかいなか”。田園風景にある小さなホールから粋なJazzを発信します。

全席指定(税込) **3,500円** ※未就学児入場不可

U25(25歳以下対象)/1,000円

※入場口で年齢の確認できるものをご提示いただきます。

*新型コロナウイルス感染拡大防止にあたり、注意事項が当館ホームページに掲載されております。あらかじめ確認のうえでチケットをご購入し、ご来場をお願いいたします。

*チケットの販売枚数を制限することがあります。(制限後、状況により追加販売の可能性があります。)

●注意事項など●

JR高崎線・熊谷駅(南口)より無料送迎バス運行

(行き:① 15 15 ② 15 30 帰り:終演後随時)

・車いす席をご希望のお客様はさくらめいとチケットセンターへご予約ください。

・やむを得ない事情により一部変更する場合があります。

チケット取扱い【発売開始 12月17日(木)10:00~】

さくらめいとチケットセンター ☎048-532-9090

(10:00~17:15 火曜休※祝日の場合は翌日)

チケットぴあ Pコード<188-555> ☎0570-02-9999

大里生涯学習センターあすねっと ☎0493-36-1122

セブンイレブン

八木橋百貨店プレイガイド(熊谷市) ☎048-523-1111(代)

宮脇書店 行田店 ☎048-554-6300

新星堂 深谷店(アリオ深谷1階) ☎048-572-7155

主催・問合せ (公財)熊谷市文化振興財団 TEL 048 532 0002

火曜日休館(祝日の場合は翌日)

後援 熊谷市・熊谷市教育委員会 企画制作/

ユッコ・ミラー Valentine Live with 川嶋哲郎



ユッコ・ミラー (アルトサックス)

三重県伊勢市出身。

2016年9月キングレコードよりメジャーデビューし、テレビや雑誌を賑わす実力派のサックス奏者。3歳よりピアノを始め、高校で吹奏楽部に所属しアルトサックスを始める。在学中よりパリ・ウィーン等、海外演奏旅行、数々のコンテストにてグランプリ等受賞。河田健氏、川嶋哲郎氏、エリック・マリエンサル氏に師事。キャンディー・ダルファー本人から演奏を気に入られ、キャンディー・ダルファー来日公演に異例のスペシャルゲストとして出演。グレン・ミラー・オーケストラのジャパンツアーにスペシャルゲストとして出演を果たすなど国内外で活躍するトップミュージシャンと多数共演。韓国やマレーシアなどの海外でのジャズフェスティバルにも出演するなど、世界的に高い評価を得ている。2016年にリリースした1stアルバム「YUCCO MILLER」は、グラミー賞受賞アーティストのロニー・ブラキシコがサウンドプロデュースを務め、ニューヨークにて録音。2018年にリリースした2ndアルバム「SAXONIC」は、JAZZ JAPAN AWARD 2018 アルバム・オブ・ザ・イヤー(ニュースター部門賞)を受賞。ピコ太郎のプロデューサーとしてもお馴染みのプロデューサー古坂大魔王とのコラボ曲も収録した。2019年にリリースした3rdアルバム「Kind of Pink」は、グラミー賞を3度受賞したデビッド・マッシュューズがアレンジとピアノで参加。地上波人気テレビ番組への出演、テレビCMミュージックの作曲・演奏、アパレルブランドのPVに主演モデルとしても出演するなど多方面で活躍している。2018年からはYouTuberとしての活動も展開し、その後1年足らずにして、ユッコ・ミラー公式YouTubeチャンネルのチャンネル登録者は10万人を超え、総再生回数は1500万再生回数を突破自身のブログの一日の最高アクセス数が40万アクセスに達し、Ameba芸能人・有名人ブログの人気ランキングにて第1位を獲得、また、JazzPage人気投票サックス部門で第1位を獲得するなど、インストゥルメンタルアーティストとして類希な人気を集めている。



川嶋哲郎 (テナーサックス)

1966年富山県生まれ。

幼少期よりピアノとトランペット、高校時代にサックスを始め、大学在学中に独学でジャズを学ぶ。27歳の時、会社員からプロに転向し、大坂昌彦、原朋直、日野皓正、大西順子、日野元彦、綾戸智絵など日本を代表する数々の演奏家のグループに在籍した。現在、森山威雄、寺井尚子、フルノーツや、山下洋輔ビッグバンドの活動の他、自己のカルテット、ライフワークのソロ、デュオライブなどを精力的に行っている。テナーサックス・ソプラノサックス、フルート奏者として、アメリカ、アフリカ、ヨーロッパ、アジア各国で多数の演奏家と共演するなど、国際的にも表現の場を広げる。ジャズと様々な日本の伝統文化との融合にも尽力し、ジャズプレイヤーの枠を大きく超え日本人即興音楽家として独特な活動を続けている。現在、洗足学園音楽大学に講師として講師を受け持つ他、Jazzlife誌にて「気ままにジャズエチュード」を連載中。最新アルバムは新しい挑戦となった、全曲自作・自編曲による木管ジャズ・オーケストラ「WATER SONG」。

田窪寛之 (ピアノ)



1981年7月3日生まれ。

4歳よりピアノを習い始める。中学時代にBill Evansの音楽に出会い、クラシックピアノを学ぶ。高校時代よりジャズを独学で学ぶ。高校卒業後渡米し、ボストンのパークリー音楽院に入学。アメリカで研鑽を積む。2004年、パークリー音楽院卒業後、ロイヤルカリビアン社のカリブ海クルーズの客船の中で10ヶ月間ピアニストとして演奏活動をする。契約を終えた2005年4月に帰国。2009年横浜ジャズプロムナードのジャズコンペティションで山田拓児クインテットのメンバーとしてグランプリを受賞。2011年7月、NHKBS1「地球テレビエリムンド」に谷口英治バンドで演奏者として出演。2017年5月、自身のトリオによるリーダーアルバム「Tone Painting」を発表。2017年11月、NHK-FM「セッション」に自身のトリオで出演。2018年12月には2枚目となるリーダーアルバム「Waltz For Debby - A Tribute to Bill Evans-」を発表。Evansの叙情性を大切にしながら、斬新な解釈やアプローチでEvans作品の新たな表現に挑み、高い評価を得ている。現在は自身のトリオの他、大井貴司(Vib)、川嶋哲郎(Ts)、小林桂(Vo)、谷口英治(Cl)、など様々なバンドでピアニストを務め、正統派ながらも幅広い音楽性と、その端正なタッチで人気を博している。

中村裕希 (ベース)



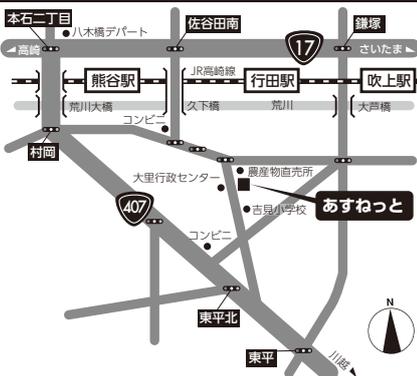
3歳からピアノを学び小学生の頃から作曲を始め。和歌山県作曲コンクールで最優秀賞を受賞。高校で所属したラテンバンド部でエレキベースを弾き始め、独学でウッドベースを弾き始める。大阪府立大学入学後上山崎初美氏に師事。在学中よりプロとして活動を始める。2010年自己がリーダーを務めるバンドが国内最大級のコンペティションの横浜ジャズプロムナードコンペティションにおいてグランプリ獲得。同年、金沢ジャズストリートコンペティションにおいてもグランプリ獲得。在NY日本大使館より招聘をうけSAKURA FESTIVALに出演、韓国のジャズフェスティバルにも出演するなど、国内にとどまらず海外においても活躍。

橋本現輝 (ドラムス)



1987年生まれ。兵庫県出身。Bosphorus Cymbalsのエンドーサー。6歳の頃からドラムを始め10代にはバンドに参画し、多彩なジャンルをプレイ。ヤマハ音楽院に入学し、金子敏男、菅沼孝三、両氏に師事。20代はJAZZと出会いその深遠な世界に魅せられ秀香を放つプレイに没頭する。セントジェームスやその他多数のライブハウスにレギュラー出演した。2014年には自己のリードアルバム「BRILLIANT JAZZ MACHINE」をリリース。2019年には山中千尋トリオで東京交響楽団と共演。現在は東京に拠点を移し、自己のバンドや山中千尋トリオ、青山テルマ、荻原亮、渡辺翔太、MELRAWなど様々なアーティストのツアーに参加。またレコーディングやフェスへの出演等、国内外のミュージシャンとオールラウンドな活躍を見せる。

アクセス



電車でお越しの場合 JR高崎線・秩父鉄道 熊谷駅下車

- 臨時無料送迎バス 熊谷駅南口⇄あすねっと
発車時間: 行き 15:15、15:30 帰り 終演後随時
※定員になり次第出発。定員を超える乗車はできません。
- タクシー約20分(7~8km)

車でお越しの場合

- 国道17号「佐谷田南」交差点より3.5km
- 国道407号バイパス「東平北」交差点より県道257号を経て3.5km
- ※無料駐車場194台

〒369-0101 埼玉県熊谷市津田1-1 月曜日休館(祝日の場合は翌日)